

市制70周年を迎えたベルビュー市へ記念品贈呈

八尾市と八尾市姉妹都市提携協会は、2023年3月に市制70周年を迎えるベルビュー市へお祝いの気持ちを込めて、記念品を贈呈しました。

記念品として、平成26年度に八尾市文化新人賞、令和4年度に八尾市文化賞を受賞し、市を代表する芸術家の1人である童画家・イラストレーターの徳 治昭(とく はる あき)さんに絵画の制作を依頼しました。



作品のタイトルは「幸せの木」です。作品には、ベルビューの特徴的な街並みである、自然豊かな緑に囲まれて建ち並ぶ高層ビル群が描かれています。また、ベルビュー市は曇天が多い地域と言われていることから、作者が描く作品のトレードマークである「らいおんサン」を、ベルビュー市のシンボルマークである木の上に描き、ベルビュー市民の心が明るく温まるようにとの思いを表現しています。

完成した記念品は2023年3月末にベルビュー市へと届けましたが、レプリカ(看板)がベルビュー通りの一角(八尾市本町4丁目八尾浜と久宝寺船着場)に設置されていますので、ベルビュー通りを通られる際は是非ご覧ください。

ベルビュー通りには記念品以外にも全米青少年美術コンテスト2022年の最優秀作品の看板が展示されています。ベルビュー市のように文化芸術が豊かに息づく場所になるよう、各年の最優秀作品が展示される予定です。



徳治昭

看板にある作者名「徳 治昭」は、ご縁があり、八尾市で活躍されている筆手紙道協会 家元の浦川 良子(うらかわ よしこ)さんに書いていただきました。

交換学生相互受入・派遣事業

2022年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、交換学生相互受入・派遣事業を実施することができませんでした。2023年、事態が収束に向かったことから、八尾市姉妹都市提携協会では実施に向けて動きだしましたが、ベルビュー市側の受入れ体制が整わなかったことから中止となりました。来年は実施できるよう、実施方法や実施時期についてベルビュー市側と調整していきたいと思います。